



国をつなぐ、世代を守る： 日本とドイツの高齢者における 気候変動関連疾患の予防戦略

*Bridging Nations, Protecting Generations:
Prevention Strategies against Climate-sensitive Diseases in
Elderly Populations of Japan and Germany*

気候変動に伴う極端な高温は、特に日本やドイツのような急速に高齢化が進む社会において、高齢者層に深刻な健康リスクをもたらします。このシンポジウムでは、高齢者の健康と福祉を保護し、増加する熱ストレスに対する耐性を強化するための革新的な予防戦略を探求します。

8月28日

2025年



16:00 - 18:15 日本
09:00 - 11:15 ドイツ



ハイブリッド形式：
北海道大学医学部中研究棟
3-1共通セミナー室
オンライン (Zoom)

発表言語：英語

登録はこちらから



お問い合わせ：

上田佳代

北海道大学 大学院医学研究院

メールアドレス: uedak@med.hokudai.ac.jp

後援：環境省・(独) 環境再生保全機構の環境研究総合推進費1-2307



古元重和

北海道大学大学院
医学研究院
教授



Nicole Stauf

プラネタリーヘルス政
策センター(CPHP)
研究員



Alina Herrmann

ケルン大学病院
総合診療研究所
研究部長



新井 明日奈

北海道大学大学院
医学研究院
助教



中山 章

北海道医療大学
薬学部
講師



Ingo Meyer

PMV研究グループ長
ケルン大学病院



上田 佳代

北海道大学大学院
医学研究院
教授

モデレーター



Beate Müller

ケルン大学病院
総合診療研究所
教授